

老舗蔵が醸す美酒や発酵文化を満喫！



普段は体験できない
蔵人のお話や
米麴の試食



街道の出店や船着場での
抽選会には地元ならではの
の産品が並びました。



ステージのバンド演奏、
マーチングパレード
にはたくさんさんの歓声が
あがりました。



本町に伝わる発酵文化を多くの人に知ってもらおうと、鍋店と寺田本家の二つの酒蔵、神崎町商工会、神崎町が協力して3月18日、「発酵の里こうざき酒蔵まつり2012」が開催されました。

昨年は東日本大震災の影響により残念ながら中止となつてしまいましたが、今年には「神崎から日本を元気に！」を合言葉に掲げ、4万人ものお客さんがお越しになり2年ぶりの美味しいお酒などを楽しみました。

両社の酒造蔵では各ブランドの試飲会のほかに、普段はあまり入ることが出来ない酒蔵の見学会などが行われ、来場者の人気を集めていました。

また、歩行者天国となつた二つの造り酒屋を結ぶ街道には、ひしほや味噌などの発酵食品をはじめ、町の特産品など約200の出店があり、大変な賑わいを見せていました。

さらに、オカリナ演奏やマーチングパレードなども行われ各々楽しい一日を満喫していました。

※会場周辺の住民の皆さまには、当日交通規制等で大変ご迷惑をおかけいたしました。

まちづくりとは生涯学習！

まちづくり講演会を開催

4月1日⑩、神崎ふれあいプラザ視聴覚室において「神崎町まちづくり推進への提言」と題したまちづくり講演会を開催しました。講師に聖徳大学名誉教授や生涯学習研究所長などを務める福留強氏（ふくどめつよし）を講師に迎え、神崎町のまちづくりを推進するためにはどのような取組を行うべきかについて講演していただきました。

当日は町民や関係者を含めて50人を超える参加者がありました。福留先生のお話では、自らが学習し生活の質を高めていくことが生涯学習であり、生涯学習を実践すること、まちづくりを推進すること、とのお話しされました。

